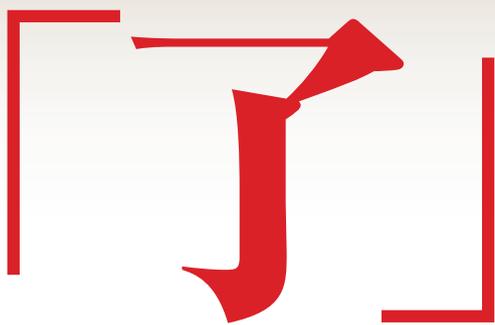


# 現代汉语时态标记“了”的研究



## 中国語のテンス・アスペクトマーク “了”の研究

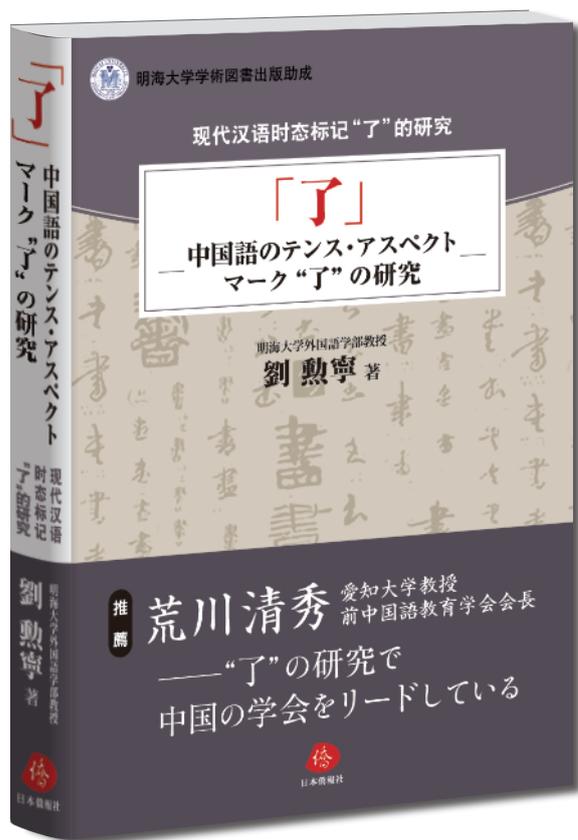
**中国語学研究者必読!!**  
**世界で高い評価を受けた**  
**中国語学研究30年の集大成**

1988年、中国語学界最大の学術誌『中国語文』第5号の巻頭に、後に本書の第1章となる「現代漢語詞尾“了”的語法意義」が発表されると、たちまち世界からの注目を浴びた。日本の学術界からも賛同と敬意の声寄せられ、「80年代以降の中国語アスペクト研究において最も大きな影響力をもつものの一つ」「“了”の研究で中国の学会をリードしている」と評された。また、この業績に対し、米国科学アカデミーからは中国青年学者基金を受けるに至った。その後の30年にわたる研究の進展を一冊にまとめたのが本書である。

※本書本文は中国語で記載されています。

**目次**

- 序 章 写作缘起及过程
- 第1章 现代汉语词尾“了”的语法意义
- 第2章 现代汉语的句子构造与词尾“了”的语法位置
- 第3章 现代汉语从句中的“了”
- 第4章 现代汉语句尾“了”的来源
- 第5章 《祖堂集》“去”和“去也”方言证
- 第6章 现代汉语句尾“了”的语法意义及其与词尾“了”的联系
- 第7章 现代汉语句尾“了”的语法意义及其解说
- 第8章 关于语法分析的几个原则问题
- 附录1 一个“了”的教学方案
- 附录2 刘勳宁关于“了”的研究论文目录及出处
- 附录3 劉勳寧教授論文查読報告書



**著 劉勳寧** (りゅうくんねい)

明海大学外国語学部教授、大学院応用言語学研究科博士課程研究指導教授。言語学者として多くの論文を執筆。主な論文に『再論漢語北方話の分区』『“多元一極”模式与中国的語言社会』『“得”的性質及其後所帶成分』『民俗調査与語言研究』『文白異読与語音層次』など。『“做”和“作”』『朴字的音』『釈吾我』などもよく知られる。著書に『現代漢語研究』（北京語言文化大学出版社刊）、「漢字の書法の歴史」（『国際未来社会を中国から考える』（東方書店刊）に掲載）など。

ご注文は、全国の書店、アマゾンなどをご利用いただけます。トーハン 日販 その他 取次コード：5752

 <p>「了」中国語のテンス・アスペクトマーク “了”の研究 ISBN 978-4-86185-278-7 発行日：2019年8月8日 四六判224頁上製本 定価：本体8800円+税</p> 	<p>注文部数</p> <p>部 (送料無料)</p>	<p><b>ご注文 / 番線印</b></p> <p>注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください</p>
<p>送信 FAX <b>03-5956-2809</b></p>		